

天体観測ドーム 今月のOPEN

日没から午後9時30分まで（晴天時のみ）

1日(火)～6日(日)・12日(土)・13日(日)

・19日(土)・20日(日)・26日(土)～29日(火)

4/

星空通信



2025年4月号

5日 上弦
6日 水星が留
10日 金星が留
13日 満月

21日 下弦
22日 水星が西方最大離角
27日 金星が最大光度
28日 新月

用語解説

留…惑星が順行⇔逆行へ変わる時、地球から見た天体上で、太陽からもっとも離れる瞬間

合…地球から見て惑星が太陽と同じ方向に来るとき

内合…地球-内惑星-太陽と並んだ時

西方最大離角…地球から見た天体上で、太陽の西に最も離れる瞬間。地球上から見ると東の空に見える。

今月の惑星情報

水星★

日の出前の東の低空に位置。22日に西方最大離角となる。日の出30分前の高度は5度程度で、観察は難しい。

金星★

日の出前の東の低空に位置。高度は低いものの-4等台の明るさがあるため、見つけることができる。月初めの明るさは-4.2等あり、最大光度の27日は-4.8等に達し、月末には-4.7等となる。

火星★

上旬はふたご座を東に移動、中旬にかに座に移る。宵の南西から西の空に見え、明るさは0.4～0.9等。

木星★

おうし座を東に移動。宵の西の空に見え、明るさは-2.1～-2.0等。

土星★

日の出前の東の低空に位置。見かけの位置が太陽に近く、観察は難しい。

🌸 花祭り 名前の由来 🌸

4月8日は花祭り。お釈迦様の誕生日を祝う仏教行事で、お寺で法要や稚児行列、甘茶を振舞います。

花祭りの名前の由来には、桜の花が咲く時期と重なること、お釈迦様が生まれたルンビニーの花園に花が咲き乱れていたことから「花祭り」と呼ばれるようになったそうです。

花祭りの正式名称は灌仏会^{かんぶつえ}で、お釈迦様の誕生時に天から神々が降りてきて祝福のために甘露の水を注いだという説示に由来しているそうです。花祭りと名前にあるようにお釈迦様の周りには色とりどりの花が飾られています。私自身も幼少期通っていたこども園で花祭りが毎年行われていたため、とても華やかで綺麗だった記憶があります。みなさんもお花見以外にも花祭りに参加してみてもいいのではないでしょうか。

